



「自殺に傾いた人への相談支援 ～若者の特徴も含めて～」

電話相談や各種相談窓口等で対応する中で、さまざまな生きづらさを抱え、自殺に傾いた人と出会う機会がありますが、落ち着いて適切な対応をするには、知識や相談スキルを身につける必要があります。

本研修の講義では、電話相談と面接相談のちがいや、リスクアセスメントと対応、若者のこころの特徴について学びます。

また、ロールプレイ等による演習を通して、共感や危機介入、若者への対応事例等、より効果的な相談スキルを身につけることをめざします。

日 時 平成29年8月22日（火） 午後2時から午後5時まで

内 容 テーマ「自殺に傾いた人への相談支援～若者のこころの特徴も含めて～」

○講義

- ・電話相談と面接の違い
- ・「聴くこと（傾聴）」とは
- ・援助（共感）的コミュニケーション技術
- ・「沈黙」
- ・リスクアセスメントと対応
- ・若者のこころの特徴について

○演習

- ・反復
- ・声のトーン
- ・オープンクエスチョン
- ・クローズドクエスチョン
- ・反射
- ・明確化

○ロールプレイ

- ・リスクアセスメントの対応事例

講 師 関西福祉科学大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 都村 尚子 氏

対 象

- ・大阪府保健所、中核市保健所、こころの健康総合センター等において精神保健福祉業務に従事する職員
- ・各市町村で窓口相談支援業務等に従事する職員
- ・大阪府内(大阪市・堺市を除く)保健・福祉関係機関で相談支援業務に従事する職員

定 員 40名

[申込み方法]

下記の事項（①～⑧）をすべて記入の上、**必ず電子メール**でお申し込みください。
また、**研修ホームページからも直接申込みができます（FAXでの申込みは不可）**

- ① 氏名（ふりがな） ② 職種 ③ 従事年数 ④ 所属 ⑤ 所在地
⑥ 連絡先（電話・Eメール） ⑦ 受講希望講義番号（J-2）とご記入ください ⑧ 受講動機

[申込み先]

研修ホームページ <http://kokoro-osaka.jp/>
電子メール（J-2 研修） j-kensyu@kokoro-osaka.jp

[申込み期限]

平成29年8月10日（木）13時 *定員になり次第、締切りとさせていただきます。

[受講決定]

当課より受講決定のメールを送付します。

[問い合わせ先]

大阪府こころの健康総合センター 事業推進課 担当：大矢・小椋
電話 06-6691-2810（課直通）